

会 議 録

会議の名称	第20回白岡市地域公共交通会議及び 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会			
開催日	平成29年5月23日(火)			
開催時間	午前10時00分 から 午前11時30分 まで			
開催場所	白岡市役所庁舎 4階 特別大会議室			
会長の氏名	秋葉清一郎			
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	高橋直樹、明野真久、細井将司、高原 昭、佐々木 操、齋藤康男、 矢島静江、廣田勝明、中村 仁、畦地英樹、菊谷 登、尾崎晴男、 加藤裕紀、秋葉清一郎、中島浩之、中村輝久 16人			
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	鶴岡 洋、浅野悦子、藤田幸也、熊谷茂浩 4人			
説明員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 嶋崎 徹 地域振興課 公共交通推進室 室長 大久保 栄 地域振興課 公共交通推進室 主査 内田英俊			
事務局職員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 嶋崎 徹 地域振興課 公共交通推進室 室長 大久保 栄 地域振興課 公共交通推進室 主査 内田英俊			
その他会議出席者の職・氏名	小島卓市長 傍聴者 2名			
会議次第	1 開会 2 委嘱書の交付 3 市長挨拶 — 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会の総会の開催 — <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 開会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 議案</td> </tr> </table>	白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会	1 開会	2 議案
白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会				
1 開会				
2 議案				

	<p>議案第 1 号 会長、副会長及び監事の選出について</p> <p>議案第 2 号 平成 2 8 年度事業報告について</p> <p>議案第 3 号 平成 2 8 年度歳入歳出決算について</p> <p>議案第 4 号 平成 2 9 年度事業計画（案）について</p> <p>議案第 5 号 平成 2 9 年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>3 閉会</p> <p>4 会議事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</p> <p>(2) その他</p> <p>5 閉会</p>	
<p>配布資料</p>	<p>会議次第</p> <p>資料 1 白岡市のりあい交通運行実績資料 （平成 2 8 年 4 月～平成 2 9 年 3 月）</p> <p>資料 2 地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書</p> <p>〔白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会資料〕</p> <p>総会次第</p> <p>総会資料</p>	

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開会 高澤市民生活部長の進行により会議が開会した。
小島市長	2 委嘱書の交付 小島市長から委員に委嘱書及び任命書の交付が行われた。
小島市長	3 市長挨拶 小島市長から挨拶が行われた。
	◎ 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会
事務局	1 開会 高澤市民生活部長の進行により、総会が開会された。
仮議長（高澤市民生活部長）	会長が選出されるまでの間、高澤市民生活部長が仮議長を務めることとなった。
事務局	2 議案
仮議長（高澤市民生活部長）	(1) 会長、副会長及び監事の選出について 会長は互選により選出することとなっている。各委員で御意見はあるか。
A委員	これまでの経緯が分かる方が務めることで、良い方向に向かうのではないか。
事務局	他に意見はないか。秋葉委員を会長とすることについて異議はないか。
仮議長（高澤市民生活部長）	

出席委員	<p>異議なし。</p> <p>以上のとおり、会長の選出について、委員の互選により、秋葉委員が会長に選出され、以降の議事進行は、会長により行われた。（秋葉委員が会長席へ移動した。同時に市長が所要のため、退席した。）</p>
秋葉会長	<p>続いて、副会長の選出であるが、何か御意見はあるか。</p>
B委員	<p>会長選出の際に御意見があったが、継続は力なりということで、前回と同じ方をお願いしたい。</p>
秋葉会長	<p>他に意見はないか。御意見のとおり、佐々木委員を副会長とすることについて異議はないか。</p>
出席委員	<p>異議なし。</p> <p>（副会長は、副会長席に移動した。）</p> <p>監事の選出について、会長の指名により、浅野委員と畦地委員が選出された。</p>
事務局	<p>(2) 平成28年度事業報告について</p> <p>事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。 質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
事務局	<p>(3) 平成28年度歳入歳出決算について</p> <p>事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。 事務局の説明の後、監事の畦地委員から監査報告がなされた。 質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
事務局	<p>(4) 平成29年度事業計画（案）について</p> <p>事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。今年度は、</p>

<p>事務局</p>	<p>運行契約の3年目であるため、次回契約に向けて課題を整理するとともにプロポーザルを実施し、運行事業者を選定したい旨が説明された。</p> <p>質疑なく、原案のとおり承認された。</p> <p>(5) 平成29年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。</p> <p>質疑なく、原案のとおり決定された。</p>
<p>秋葉会長</p>	<p>3 閉会</p> <p>秋葉会長により、総会が閉会された。</p> <p>4 会議事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</p> <p>事務局から資料1に基づき、平成28年度の実績についての説明が行われた。</p> <p>(質疑)</p> <p>二点質問がある。</p> <p>一点目は、利用者が多くなると予約が多くなり、利用しにくい状況が増えると思うが、どのように考えているのか。</p> <p>二点目は、運転免許証自主返納者に対して回数乗車券を助成しているとのことだが、どのように促進したのか。また、今後どのように考えているのか。</p>
<p>C委員</p>	<p>一点目については、1月に開催した第19回会議で報告させていただいたとおり、予約の成立率は約90パーセントあり、現在の体制でまかなえると考えている。今後、需要に応じて体制を考えていく。</p> <p>二点目については、例年4月に広報紙と一緒に「のりあい交通」のパンフレットを全戸配布している。そのパンフレットの中に回</p>
<p>事務局</p>	<p>一点目については、1月に開催した第19回会議で報告させていただいたとおり、予約の成立率は約90パーセントあり、現在の体制でまかなえると考えている。今後、需要に応じて体制を考えていく。</p> <p>二点目については、例年4月に広報紙と一緒に「のりあい交通」のパンフレットを全戸配布している。そのパンフレットの中に回</p>

<p>事務局</p>	<p>数乗車券助成についての記載がある。その他として、広報紙に記事を掲載して周知している。助成内容は、回数乗車券5, 500円分を助成しているものである。自主返納者については、増加傾向であるので、今年度では、予算を倍の80名分として計上してある。引き続き、周知を図っていく。</p> <p>続いて、資料2に基づき、今年度に申請する「地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書」の内容について、説明が行われた。</p> <p>今年度は、国土交通省において、補助要綱を改正する予定であることから、改正内容の通知後に正式な内容を諮ることになるが、2に記載の定量的な目標・効果について、③として新たな目標を掲げる方向である旨の説明がなされた。</p> <p>質疑なく、本協議事項については、後日、書面協議を行った後に申請することが確認された。</p>
<p>事務局</p>	<p>(2) その他</p> <p>平成29年度は市制施行5周年を迎える年であり、商工会で街バルを企画している。「のりあい交通」においても、バル参加商店に「バスまちスポット」の制度に協力いただくことで、乗降場所となってもらい、相乗効果を狙いたい旨の説明がなされた。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>佐々木副会長</p>	<p>5 閉会</p> <p>佐々木副会長から挨拶が行われた。</p>